

# 印旛沼で水揚げされる川魚(もつご等)を活用した 新商品の開発及び販路開拓事業

有限会社高橋水産(成田市) × 印旛沼漁業協同組合(成田市)



平成 30 年度

農商工連携事業展開  
サポート事業  
専門家派遣

平成 30 年度

新商品  
・新役務・特産品等  
開発助成

販路開拓助成

平成 30 年度

農商工連携事業展開  
サポート事業  
販路開拓(FOODEX)

令和元年度

農商工連携事業展開  
サポート事業  
専門家派遣



「印旛沼の魚で、美味しいお酒が飲みたいな。」  
お酒好きな店主が、楽しんで作った、  
遊び心満載の、  
「新おつまみ」シリーズです。  
今夜の晩酌のお供に  
いかがですか？

印旛沼の魚や海老などのこだわり素材を、老舗佃煮屋の伝統の技法を使いながら、洋風、エスニック風などの斬新な味いに仕上げた、ビールやワインが進む「新おつまみ」。

## ■事業の概要

高橋水産は長年、成田山参道の直売店舗にて佃煮を販売してきたが、近年、成田山周辺の観光客は多様化し、外国人観光客の数が増えつつある。このような客層の変化に対応するため、専門家派遣を活用し、店舗レイアウトや、「佃煮屋」から「印旛沼の恵みを活かす地域企業」へのブランディングの転換等について指導を受けた。その結果、新しい顧客層を開拓するため、印旛沼産「もつご」や川魚類を使用した新商品の開発に取り組むことになった。

## ■事業の成果

当初の専門家派遣によるアドバイスを受けて、ターゲットを若者や女性に絞った川魚のおつまみの開発に取り組んだ。試行錯誤の結果、「もつごワイン煮」「川えびカレー味」等4つの新商品が完成。FOODEX JAPAN 2019 出展では、今までとは違う顧客層から想像以上の反応を得た。

翌令和元年度も引き続き専門家派遣を受け、新ブランディングを全面に打ち出すパッケージデザイン、包装方法の検討、販路選定等を行い、新商品の本格販売に向けた準備を整えた。

## ■現状と今後の展望

現在、新商品の工場における作業工程の最終確認を終えているが、主原料の漁獲高が少なかった為、製造を一時中断している。

今後は、原料の漁獲高が増加し、仕入が安定したら製造を開始していく予定。

## ■支援の感想

商品の企画から製品化するまで細かくご支援いただき、大変感謝しています。

(有限会社高橋水産 代表取締役 高橋利明さん)

有限会社高橋水産	
代表者	代表取締役 高橋利明
住所	成田市船形 1264
電話	0476-26-9351
創業年	昭和 49 年
従業員数	6 名
資本金	300 万円
事業内容	川魚一般佃煮製造卸及び小売 他
HP	準備中

  

印旛沼漁業協同組合	
代表者	組合長 小川佳男
住所	成田市北須賀 1622-2
電話	0476-26-9323